

日本橋 七福神巡り！

班長 山田 常雄

日本で一番短時間に参拝できる江戸下町の伝統を持つ**七福神巡り**です。

10時集合で安産・子育ての**水天宮(室生在弁天)**芸事・学業・金運のご利益からの**スタート**です。次は、蛎殻町から人形町に入り、ビル1階にある鎌倉時代口伝の**「松島神社」(大黒天)**を参詣しました。続いて大門通りから甘酒横丁の先にある**末廣神社(毘沙門天)**厄除け、財運向上、福德繁栄など別名多聞天に到着しました。次は明治座の手前を左折して**笠間稻荷神社(寿老人)**魚河岸の守り神、五穀・水産・殖産興業の守護神をお参りしました。約40分で四社巡りができました。

その後スカイツリーを背景にビル街を経て**相森スギノモリ神社(恵比寿神)**に到着です。江戸時代の富興行の富塚があり、宝くじ祈願の参拝者も多い神社です。次の**小網神社(福禄寿)**では、仰天！長蛇の参拝行列でした。稻荷神を主祭神とする社ですが、今は**「強運厄除けの神・東京銭洗い弁天の社」として分配参拝列の盛況でした。最後の茶ノ木神社(布袋猛)**は下総佐倉藩上屋敷の守護神として祀られたものです。無事に12時30分解散となりました。(昼食は各自)

【第218回】

実施日時：令和7年1月6日(月)

実施場所：日本橋七福神

　　水天宮弁財天から茶ノ木神社

参加者：33人

天候：晴れ



日本橋小舟町 堀留児童公園にて